

2023年度日系社会研修修習コース一覧

所属センター	実施形態	複数年度採択有無	区分	No.	分野	研修科目和文	研修科目英文	人数	上下	来日	終了	提案団体	提案団体英語表記	提案団体URL	担当者名	NAME	E-mail	現職・資格・知識	学歴	経歴年数	年齢	日本語能力	英語検定	①目標	②成果	③計画(内容)	備考		
74	四国	個別短期	無	継続	S20	自然環境保全	寒冷条件下での自然環境保全を目指したバイオ複合材料の調査研究	Research and edification on bio-composite materials in cold weather aiming the conservation of natural environment	2	下	下半期いずれかで相談可	1/26	徳島大学	Tokushima University	http://www.tokushima-u.ac.jp/	長谷崎 和洋	HASEZAKI Kazuhiro (Mr)	hasezaki@tokushima-u.ac.jp	理系大学在学中または卒業	大学卒業程度	不問	不問	不問	不問	全世界で自然環境保全を目指したバイオ複合材料が必要とされていることを理解し、調査研究を通じて、専門知識を得ること。さらに、徳島大学での先進技術を知ること、日本社会の発展と移住先国の国連りに貢献できる新しい取り組みを検討する。	1.石油由来のプラスチックごみの環境に及ぼす影響について理解すること 2.石油由来のプラスチックに代わるバイオ材料についての知識を得ること 3.最新のバイオ材料の研究動向を知ること 4.自然環境保全を目指したバイオ複合材料の試作研究を行い、専門知識を得ること	1.調査：教員から個別のレクチャー、学術論文読解、最新の研究動向を文献ベースで調査し、問題点の抽出ならび解決策の一つであるバイオ材料の現状分析調査を行う。大学院進学が可能となるように研究指導を行う。 2.試験計画策定：問題点を解決するためのバイオ複合材料の試作について、試作方法、分析方法、評価法について、試験計画を策定する。 3.試作試験：バイオ複合材料の試作を行う。 4.分析：適切な分析評価方法を調査し、分析を行う。 5.発表：まとめた分析結果から目的としたバイオ複合材料の試作の可否ならびにさらに性能向上に向けた問題点をまとめる。	応募締切は10月末日コースの締切日です。	
75	四国	個別短期	無	継続	S21	自然環境保全	高温多湿環境下での自然環境保全を目指したバイオ複合材料の調査研究	Research and edification on bio-composite materials under high-temperature and humidity aiming the conservation of natural environment	2	上	上半期いずれかで相談可	9/15	徳島大学	Tokushima University	http://www.tokushima-u.ac.jp/	長谷崎 和洋	HASEZAKI Kazuhiro (Mr)	hasezaki@tokushima-u.ac.jp	理系大学在学中または卒業	大学卒業程度	不問	不問	不問	不問	全世界で自然環境保全を目指したバイオ複合材料が必要とされていることを理解し、調査研究を通じて、専門知識を得ること。さらに、徳島大学での先進技術を知ること、日本社会の発展と移住先国の国連りに貢献できる新しい取り組みを検討する。	1.石油由来のプラスチックごみの環境に及ぼす影響について理解すること 2.石油由来のプラスチックに代わるバイオ材料についての知識を得ること 3.最新のバイオ材料の研究動向を知ること 4.自然環境保全を目指したバイオ複合材料の試作研究を行い、専門知識を得ること	1.調査：教員から個別のレクチャー、学術論文読解、最新の研究動向を文献ベースで調査し、問題点の抽出ならび解決策の一つであるバイオ材料の現状分析調査を情報収集できるように研究指導を行う。 2.試験計画策定：問題点を解決するためのバイオ複合材料の試作について、試作方法、分析方法、評価法について、試験計画を策定する。 3.試作試験：バイオ複合材料の試作を行う。 4.分析：適切な分析評価方法を調査し、分析を行う。 5.発表：まとめた分析結果から目的としたバイオ複合材料の試作の可否ならびにさらに性能向上に向けた問題点をまとめる。	応募締切は5月末日コースの締切日です。	
76	四国	個別短期	無	継続	S22	社会保障	地域包括ケアシステムと在宅医療	Community-based integrated care systems and home health care	2	下	11/5	12/1	医療法人ゆうの森	Medical Corporation "Yuu no Mori"	http://www.tampopo-clinic.com/	木原 信吾	KIHARA Shingo (Mr)	kihara@tampopo-clinic.com	日系社会で医療・保健・福祉分野に従事する者	不問	不問	不問	N3	不問	患者中心の視点で「生活の中の医療」「病気ではなく人を助ける」を心がけ、患者のニーズに応じた医療システム、在宅患者やご家族がご自宅で過ごすために必要な知識、技術、支援方法を習得する。加えて、地域で最期まで暮らし続けることを支える様々な仕組みやシステムについても施設やサービスの見学あるいは実体験を通して安心して暮らしていくことの出来る地域創生法を実例から理解する。	1.日本の高齢者福祉制度の全体像が理解される。 2.日本の在宅医療の技術・知識が習得される。 3.前2項を元に、自国で応用可能な介護技術知識を整理する。 4.高齢者施設の運営、管理について理解する。 5.高齢者用住宅の利便性について理解する。 6.高齢者に残されている力をケアについて理解し、応用できることを計画する。 7.住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けるための包括的な地域医療(訪問看護・看護・リハビリ・介護等の包括的な展開)を理解する。 8.へき地の診療所の取組みや地域との関わり方を理解する。 9.帰国後の具体的な活動計画を作成する。	【内容】 1. 講義 1) 高齢社会を支える在宅医療 2) 高齢者ケア 3) 在宅緩和ケア 4) 地域包括ケアシステム 2. 実習 訪問診療、訪問看護、訪問リハビリ、鍼灸マッサージ、訪問介護などへの同行 3. 実習 1) 在宅医療支援病棟&ホスピス・緩和ケア病棟 2) 高齢者施設、高齢者賃貸住宅 3) 訪問看護・介護ステーション 4) へき地の診療所の取組みと地域医療(療養診療所) 4. 演習 直面している問題を分析、日本の手法の適応を検討、帰国後の活動計画の作成 5. 発表 成果報告会	【カリキュラム】 以下のカリキュラムにおいて、研修内容の充分な理解と習得が行われることを目指します。 1. 在宅医療全般についての講義と在宅での臨床研修 2. 在宅ターミナルケアについての講義と当該患者様宅での臨床研修 3. 在宅での看護、リハビリ、介護、鍼灸マッサージ等の臨床診療 4. 地域医療とフィールドワーク(療養診療所) 5. 医療連携、介護連携による地域包括ケアの講義と見学研修 6. 高齢者施設の見学研修	
77	四国	個別短期	無	継続	S23	地域開発	よさこい踊り子チームのマネジメントを有する日系社会の活性化	Japanese Community Revitalization through the Management of Yosakoi Dancers team	1	下	1/8	2/2	高知希望工程基金会	Kochi hope plans foundation	N/A	山中 茂	YAMANAKA Shigeru (Mr)	chinatu6732@ybb.ne.jp	日系社会でのよさこい踊り子チームマネジメントを期待できる人材	不問	不問	不問	不問	研修可能な日本語能力を有する者	不問	①現在所属するよさこい踊り子チームの総合的なマネジメント力のレベルアップを図る ②研修成果物であるよさこい踊り子の衣装、音楽、囃子、舞付を活用したアクションプランを創造する ③日本のよさこい祭り関係者との連携を通じて、現地チームの持続可能な運営サポート体制を構築する	1. 講義：「よさこい祭り」とよさこい踊り 踊りの歴史と変遷 2. 視察：踊り制作現場、よさこい衣装制作現場、よさこい音楽セレクト現場、よさこい振付セレクト現場、高知よさこい情報交流館、高知知識、高知歴史博物館、龍馬の生まれた町記念館 3. 発表：日系社会の現状(カンタリレポート)、アクションプラン(研修成果報告) 4. その他：ホームビジット、地元青少年国際交流団体		
78	四国	個別短期	無	継続	S24	教育	言語と文化の継承と教育技術向上実践	A Skill-Building Program for the Inheritance of and Education on Indigenous Languages and Cultures	2	上	5/7	6/6	高知県立大学	University of Kochi	https://www.u-kochi.ac.jp/	向井 真樹子	MUKAI Makiko (Ms)	mukai@u-kochi.ac.jp	日系移住者子弟の教育を目的として設立された日系学校に勤務する教師。 日本語・日本文化を学びたい方は、特に資格を問わない。	不問	英語経験1年以上	不問	N3	不問	①地域の歴史、文化、慣習、言語(方言)の継承とその教育方法の技能習得並びに日本の言語指導教育に関する知識の習得と教育実践力の向上 ②地域のコミュニティの活性化に向けて日本語・日本文化を学び直し、文化の保存と継承のための方法の習得と実践能力の向上	1. 日系日本語担当教員としての専門知識と実践力の向上 2. 日本語と日本文化を学び直したい方、または日系日本語担当教員としての専門知識と実践力の向上 3. 1日の振り返り、日本人学生・留学生との討論、成果発表、意見交換			
79	九州	個別短期	無	継続	S25	保健医療	早期胃癌の内視鏡診断と治療	Endoscopic diagnostics and therapeutics of early gastric cancer	3	上	上半期いずれかで相談可		国立大学法人九州大学	Kyushu University	http://plaza.umin.ac.jp/med/en/index.html	森山 智彦	MORIYAMA Tomohiko (Dr)	hiko.moriyama.153@m.kyushu-u.ac.jp	医師(内視鏡経験が1年以上で年齢60歳以下) 経験年数：医学部卒業後2年以上かつ臨床経歴2年以上	大卒程度	2年	60歳以下	不問	技術研修は英語で実施	・日本の内視鏡診療で用いる機器や知識を習得できる ・次世代型トレーニングモデルや逐次除開を用いた治療内視鏡のシミュレーション学習により、治療内視鏡の技術とコツを学ぶ ・帰国後の自国における具体的な活動計画を作成する ・インターネットを用いて日本と自国の遠隔医師教育講座を開催し、継続的な医療教育を行うことで自国における早期胃癌の診療レベル向上に寄与する	1. 講義：最新の内視鏡診断や内視鏡治療に関する論文の討論会への参加 2. 見学：九州大学病院および関連施設における内視鏡検査の見学と討論 3. 実習：粘膜モデルやブタから切除した臓器を用いた内視鏡治療の練習 4. 学会参加：日本消化器内視鏡学会や日本消化器内視鏡学会を中心とした学会、研究会への参加 5. 発表：病院内で研修内容を発表	応募締切は5月末日コースの締切日です。		
80	九州	個別短期	無	継続	S26	保健医療	早期胃癌の内視鏡診断と治療	Endoscopic diagnostics and therapeutics of early gastric cancer	3	下	下半期いずれかで相談可		国立大学法人九州大学	Kyushu University	http://plaza.umin.ac.jp/med/en/index.html	森山 智彦	MORIYAMA Tomohiko (Dr)	hiko.moriyama.153@m.kyushu-u.ac.jp	医師(内視鏡経験が1年以上で年齢60歳以下) 経験年数：医学部卒業後2年以上かつ臨床経歴2年以上	大卒程度	2年	60歳以下	不問	技術研修は英語で実施	・日本の内視鏡診療で用いる機器や知識を習得できる ・次世代型トレーニングモデルや逐次除開を用いた治療内視鏡のシミュレーション学習により、治療内視鏡の技術とコツを学ぶ ・帰国後の自国における具体的な活動計画を作成する ・インターネットを用いて日本と自国の遠隔医師教育講座を開催し、継続的な医療教育を行うことで自国における早期胃癌の診療レベル向上に寄与する	1. 講義：最新の内視鏡診断や内視鏡治療に関する論文の討論会への参加 2. 見学：九州大学病院および関連施設における内視鏡検査の見学と討論 3. 実習：粘膜モデルやブタから切除した臓器を用いた内視鏡治療の練習 4. 学会参加：日本消化器内視鏡学会や日本消化器内視鏡学会を中心とした学会、研究会への参加 5. 発表：病院内で研修内容を発表	応募締切は10月末日コースの締切日です。		
82	沖縄	個別短期	無	継続	S28	都市開発・地域開発	建築設計(意匠・構造及び設備)	Architectural Design (Design/Structural and Equipment)	2	上	6/18	7/17	株式会社社会志建築設計事務所	Gushiken Architectural Engineering Co., Ltd. Ginowan Branch Office	https://gushiken-e.net/	城間 俊	SHIROMA Suguu (Mr.)	supuru.shiroma@gushiken-e.ne.jp	大学の建築学科都市計画課の卒業生	大学卒業程度	大学卒業3年以上	想定年齢30歳以下	日本語ができるとは望まじいが、英語能力があれば対応可能	英語でのコミュニケーション	建築の設計・施工に関する、建物の機能性・安全性、適正な選定計画、耐震・環境対応、これらに関する建築計画、また施工管理において基本的技術を習得する。	1. 日本における建築設計の基本的な技術全般を習得する 2. 当社社員による各分野の講座にて、必要な知識を習得する 3. 当社が抱える工事現場へ出向き、生の日本の工事情況・環境に慣れる 4. 当社が行った実績(施設)の見学、史跡や有名施設の視察を通じ、沖縄の環境を土台とした建築の成り立ちを習得する。	提案企業は、2015年から当該研修を実施。日本人をはじめ外国人職員も多く、JICA研修員或るに加入、現大留学生を対象としたプログラムを英語/西語で実施している。建築、土木、電気設備に係る設計・施工をメインとした建築設計事務所であり、米軍からの受注も多く、技術的適応性、外国人を対象とした研修実績も多く、日系研修を支える重要な地味リソース。		

2023年度日系社会研修研修コース一覧

所管センター	実施形態	複数年度採択有無	区分	No.	分野	研修科目 和文	研修科目 英文	入 数	上 下	来 日 日	修 了 日	提案団体	提案団体 英語表記	提案団体 URL	担当者名	NAME	E-mail	現職・資格・知識	学歴	経 験 年 数	年 令	日本語 能力	英語 検定 資格	①目標	②成果	③計画(内容)	備考		
83	沖縄	個別短期	無	継続	S29	農業開発 ・農村開 発	花卉園芸の栽培技術及びフ ラワーアレンジメント技術 研修	Flower gardening cultivation technology and flower arrangement technology training	3	下	10/1	12/22	農業生産法人ANDES farm合同会社	ANDES farm Inc.	なし	伊藤 裕美子	IGET Yumiko (Ms.)	andesnouen@gmail.com	農業に関心がある者	不問	不問	不問	不問	日常会 話で可 能な程 度 (N5)	不問	研修員が自国での花卉園芸の発展に貢献で きる人材となるよう花卉園芸に関する基礎 的な栽培技術等を習得し、農業経営の発展 に寄与する事を習得する。ピカシダ等胞 子植物の栽培方法を習得する。フラワー アレンジや花束等技術を習得する。	1. 植物の育種方法を習得する。 さし木、取り木、株分け、胞子栽培等 の技術力を向上する 2. 経営管理能力を習得する。フラ ワーアレンジ方法を考察する。フラ ワーアレンジ、生け花等を体験する。 3. 農業全般を体験し、帰国後、実践的な 事業計画を作成する。	1. 講義・実習・視察 ・(講義) 植物による育苗・育種の違い ・(実習) 肥培管理の技術の習得 ・(実習) 栽培管理の技術の習得 ・(実習) 胞子栽培の技術の習得 ・(実習) フラワーアレンジメント、 生け花の技術習得 ・(視察) 農産物の加工施設等の視察 ・(視察) 植物園、観光農園等の視察 ・(視察) 直売所、道の駅等の視察 ・(その他) 農業大・先達農家等の 情報交換	